

## [I] 令和2年度 事業計画(案)

### 1 事業方針

- 1) 認定特定非営利活動法人つどいは、定款第3条、第4条、第5条の定めるところにより、  
地域住民のニーズを把握し、地域に密着した事業展開を継続します。
- 2) 職員数の増加に伴い、組織内のルール作りや管理体制の見直しを図ります。
- 3) 研修計画に沿って各職員がスキルアップできるような支援を行います。

### 2 事業の具体的内容等

#### 1) ケアプラン（居宅介護支援事業）

- ①自立支援の理念を踏まえたケアマネジメントを行います。

介護が必要になっても出来ることは自分で続け、自立した生活が住み慣れたまちで送ることができるよう支援していきます。地域資源の活用、地域との連携を念頭にケアプラン作りを行っていきけるようにします。

- ②安定した利用者数の確保

新規依頼が継続してあり、現在90%以上の稼働率です。今後も実績を維持し丁寧な関りを心掛けます。

- ③信頼関係の構築、情報管理の徹底

利用者とその家族各々の状況や希望を伺い、必要なサービスを提案していくことで信頼関係を構築していきます。また、関係機関には適切な情報提供を行い、関係者以外に情報が漏れないよう細心の注意をはらいます。

- ④介護支援専門員の資質の向上

事業所内での会議を週1回継続、ケース検討会を月1回開催し情報の共有や検討を行います。スキルアップのため研修にできるだけ出席し、事例検討も他事業所と協働する機会を引き続き設けることで、ケアマネジャーの質の向上を図ります。

- ⑤地域に根差した事業所を目指す

西黒田地区の方よりケアプランの依頼があった場合は、地域資源を使い住み慣れた西黒田で暮らしを継続できるよう、できる限り支援していきたいと思えます。

- ⑥新型コロナウイルス感染症予防として、4月より在宅ワークを行っています。

#### 2) デイサービス（通所介護事業）

##### デイサービスつどい

- ①利用者様が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、ひとり一人の心身の状態や生活環境に応じ自ら目標を設定し、その達成に向け専門的なサービスを提供します。
- ②利用者様やご家族、地域が抱える生活課題等の解決に向け相談機能の充実を図ります。
- ③求められる支援ニーズに対応するため、サービス提供体制の整備と職員の質の向上につとめます。
- ④地域住民や地域活動に積極的に働きかけ、介護相談や出前講座を実施できる体制づくりに取り組みます。

## デイサービス七条つどい

- ①利用者様一人ひとりの心に寄り添うことを大切にして、利用者様を心身ともに支え、優しさ、楽しさ、明るさにあふれた信頼関係を持ちます。
- ②地域の方との交流、関係機関との連携を図り、理解を深めていただくとともに地域の要望に基づいた愛される施設を目指します。
- ③利用者様主体で活動型デイサービスを作り上げます。得意なことを引き出し意欲を高め安心の居場所づくりに努めます。
- ④スキルアップを図り、職場内研修の実施と参加率を上げ、知識と技術を高めます。情報共有・職員連携で質の良いサービスを提供します。定員の85%を稼働率目標とし、安定した収入のもと、事故のない運営を目指します。

### 3) いきいきつどい

利用者様の自主性を大切にし、活動意欲を引き出せるようなプログラムを提供していきます。デイサービスの利用者様との交流はもちろんのこと、地域の皆様との交流の機会も設け、散歩をしながらゴミ拾いをするといった地域活動に参加できるような体制を整えていきます。これらの活動を周知してもらえよう広報活動に力を入れ、たくさんの方に興味を持っていただけるような事業を目指します。

### 4) 就労継続支援B型作業所

#### ①B型作業所つどい

利用者様の人数も増えてきている中で、各利用者様の障がいやできること得意なことをスタッフ間で共有しそれぞれに合った作業をすることで、社会へ出るための第一歩を支援していきます。施設外就労もどんどん取り入れ、滋賀県内の最高賃金レベルを目指します。今年度は新型コロナウイルスの影響もあり、青花の栽培ができなくなりましたがその代わりに大豆、里豆の栽培をします。またローズマリーとベチパー（イネ科の多年草）の栽培も行います。

蓮もこれまで同様に、花、葉等の販売、加工も続けていきます。さつまいもにつきましても近隣のこども園、農業高校、地元の福祉施設やデイサービスの利用者様とともに交流事業として行う予定です。

#### ② 総出事業

これから蓮畑の整備や畑での作業が忙しい季節がやってきます。新しく移設したハウスの椎茸も5月の終わりから収穫が始まり、忙しい日々が続きそうですがスタッフ一同怪我や病気に気を付け作業の方続けていきたいと思えます。

### 5) しょうがい者等日中一時支援事業（長浜市と米原市の委託事業）、たくじ事業

#### ①しょうがい者等日中一時支援（つどいきッズ）

前年度に引き続き、保護者、お子さんが安心して過ごせるようスタッフ間の情報共有や連携を確実にいき、事故のないよう支援を行います。

地域の子どもたちや、デイサービスの利用者さんとの交流も前年度同様続けていきます。

#### ②たくじ事業

託児を必要とする保護者のニーズに寄り添い、負担軽減に貢献できるよう受け入れを行い

ます。

## 6) 子育て支援事業 放課後児童クラブ つどいジュニア

今年度の申込者は、通年通所 南郷里小学校 5名、北郷里小学校 1名の計 6名、長期休業時 南郷里小学校 5名、北郷里小学校 3名、南小学校 1名の計 9名です。

おかげさまで、つどいに来るのが楽しいという嬉しい声もいただき令和 2 年度分の受付開始早々に定員に達しました。楽しみにしてくれるお子さんのためにも、支援員一丸となって安心・安全に過ごせるクラブ作りに努めます。

## 7) 高齢者よりあいどころ

### ①きっちんるんるん

今年度のきっちんるんるんでは、健康面に配慮し、自己免疫を高めていけるような食材を使ったメニューを企画していこうと考えております。

### ②Live つどい

今年度も引き続きボイストレーニングの開催も行い、より多くの地域の方々に来て頂けるようにしていきます。

### ③ときわ亭体幹トレーニング

今年度も引き続き体幹トレーニングとともにカラオケスペースも開放し、より多くの地域住民の方に参加していただけるようにしていきます。

※状況により会場を別にすることがあります。

### ④よりあいどころ あいのたに

今年度も引き続き活動を続けより多くの方に参加していただけるようにします。これから夏に向けて蓮も開花していきますのでカラオケや体力づくりだけでなく様々なことで高齢者の方に活躍していただける場となるようにしていきます。

## 8) 助成金

日本各地年々厳しくなっていますが、地域課題に直結した非営利事業の推進、新しい公共の受け皿としての役割を果たすため、助成金、交付金などの申請には、これまでどおりチャレンジを続けます。産・学・官・民・金の連携が問われるところであり、つどいのネットワークづくりをより充実させてまいります。

### 1 2) つどいサポーター（賛助会員）の増加

つどいの活動を一人でも多くの方に知っていただくよう SNS や広報誌で報告し、当法人の趣旨に賛同し、ご協力いただける会員の増加を図ります。

正会員として法人の思いに賛同していただいた方には法人の運営にも関わっていただき、ご意見等もいただきながら、より良い法人を目指します。

### 1 3) 情報の公開について

① “つどい愛” を年間 4 回以上発行し法人の活動状況等周知を行います。

② ホームページを随時更新し、その時々々の旬な法人情報を会員様や地域の皆さんにお知らせします。

③ フェイスブックや内閣府 NPO 法人ポータルサイトでのリアルタイムな情報公開と若い

年代層のファンづくりに努めます。

④ 地域マネー（きんたろうマネー）を充実させ、使いやすくします。

（第3号議案）

### 役員の変更について

令和2年3月31日をもちまして、当法人理事大川千里氏が、自身の勤務する組織が行う事業により、今後NPO法人の理事を続けることで利益相反のおそれが生じることを理由に辞任されました。

なお、辞任につきましては理事会で承認済です。

### 令和2年度役員名簿（案）

役職	氏名	住所	報酬の有無
理事	川村 美津子	滋賀県長浜市常喜町 714 番地 2	有
理事	川村 保幸	滋賀県長浜市常喜町 714 番地 2	無
理事	太田 千恵子	滋賀県守山市梅田町 5-20 ベリスタ守山梅田 405	無
理事	田中 康仁	滋賀県長浜市常喜町 543 番地	無
理事	烏野 猛	岐阜県各務原市緑苑北 3-20	無
理事	森 昭文	滋賀県長浜市高月町落川 159-2	無
監事	嶋田 正彦	滋賀県長浜市湖北町猫口 221-1	無

## (収益事業数値目標)

内 容	利用者数(人) (年間延べ数)	売上(請求) (単位:千円)	備 考
居宅介護支援 ・要介護 ・総合事業	1,100 600	17,160 3,000	1月あたり90人 1月あたり50人
ときわ亭 デイサービス	7,800	62,400	利用者数1日 25人 25人×26日×12月×6,600円
七条つどい デイサービス	8,112	64,896	利用者数1日 26人 26人×26日×12月×8,000円
いきいきつどい	520	1,820	利用者数1日 10人(毎週水曜日) 52回/年×3,500円
B型作業所つどい	2,040	17,280	利用者数(1月あたり) 170人 170人(1月)×12月×7,000円 受託収入 250,000円×12月
つどいジュニア 放課後児童クラブ	1,800	791	長期休業時 9人 通年通所 6人
つどいキッズ 日中一時支援	428	1,110	長期休業時利用者数 4人 通年利用者数 1人
きっちんるんるん Live つどい	480 336	240 100	5人×96回×500円 7人×48回×300円
ときわ亭体幹トレーニング よりあいどころあいのたに	475 1,536	75 460	利用者数1日 5人×95回 利用者数1日 8人×192回
※利用者数は令和元年度実績を参考に試算			